

舵輪

退任の挨拶

前号発行後、4月に航海訓練所に復帰した2名の職員から退任の挨拶をいただきましたので、紹介します。

業務課 種市晴彦

帆船海王丸記念財団在任中は、財団職員の方々、ボランティアの皆さんにはお世話になりました。

富山県出向中には、一番心配していたひとり暮らしでの自炊やスキー、ゴルフ、etc 海上勤務中には出来なかつたいろいろなことにチャレンジしたり、私が入所して最初に乗船した海王丸でもう一度仕事ができるなど貴重な体験をさせていただき有り難うございました。

4月に日本丸へ戻ってきてからは、SAITL OSAKA 97の準備の為、バタバタ忙しい日々です。鹿児島から大阪までの帆船レースでは風が悪く時化のため2年間富山で陸上生活をしていたせいもあって船酔いで苦しむ毎日でした。ちなみにレースの成績はリタイアでした。皆さんも体に気をつけて元気でがんばって下さい。2年間お世話になり本当に有り難うございました。

業務課 佐久本勝己

このたび、海王丸記念財団を退任し、運輸省航海訓練所練習船海王丸に乗船することになりました。

ボランティアの方々、事務所の方々はたいへんお世話になりました。2年間を振り返ってみると文章では書けないくらい思い出ができたと思います。私にとつて、富山で生活した2年間は貴重な財産になりました。また富山に行きたいと思います。

皆様方のますますのご活躍を期待しております。ありがとうございます。

表彰状の通知

紺青賞表彰式

7月20日11時30分からシエルステージにおいて行います。なお、当日は高林会長より表彰していただく予定です。今年度の受賞者は次の方々です。(敬称略)

磯辺 富次	(氷見市)
伊東 可志郎	(新湊市)
大屋 明	(大沢野町)
澤井 久義	(新湊市)
谷岸 清士	(高岡市)
只野 正則	(高岡市)
福井 一公	(高岡市)
高澤 昭二	(朝日町)
宮越 謙三	(富山市)
明神 外二	(新湊市)
湊 信雄	(高岡市)
坂橋 誠	(新湊市)
虎谷 信博	(魚津市)
山口 信子	(富山市)
以上	14名

海王丸フェスティバルについて

7月20日、21日の両日、海王丸パークにて海王丸フェスティバルが開催されます。詳しい内容については別紙を御覧下さい。

なお、20日の9時30分よりオープニングセレモニーが行われます。総帆展帆前の忙しい時間ですが、できる限りボランティアの方々の出席をお願いいたします。主なイベントは次のとおりです。

7月20日(祝)

- オープニングセレモニー
- 消防艇「やまと」及び巡視艇「たちかぜ」の船内一般公開
- ボートに体験乗船
- 海上保安庁のヘリコプターによる海上展示訓練
- 海洋少年団による手旗信号の模範演技
- 海王丸乗船記念プレゼント
- (先着500名様)

- 海王丸イルミネーション
- 海の日記念 xクイズ
- 小型ボート、ジェットスキー、ウエイクボードの展示
- 海上打ち上げ花火
- (日没から15分程度)

7月21日(振休)

- ウエイクボードによる「海の日」記念、第2回海王丸カップ
- 第一港湾建設局「なごかぜ」の体験乗船
- 海王丸乗船記念プレゼント
- (先着500名様)
- 小型ボート「なご」による海王丸一周クルーズ
- 海王丸船上ミニ運動会
- 海王丸ロープワーク教室
- 海王丸イルミネーション
- 小型ボート、ジェットスキー、ウエイクボードの展示
- 海の日記念 xクイズ

夜間公開の案内

7月20日から8月17日までの間、夜9時まで公開時間を延長します。ただし、夕方6時から夜9時までは最上甲板のみ公開となります。また、同期間中は連日イルミネーションを行っております。皆様お誘い合わせのうえ、ご来船ください。

海洋教室の募集

7月23日(水)、24日(木)の両日、財団主催親子海洋教室の宿泊コースは、まだまだ、余裕があります。ご近所、お友達等お誘い合わせのご参加をお待ちしています。

写真コンテストの募集

あなたの撮った作品が海王丸カレンダーになります。どんどん応募ください。

応募作品

海王丸パーク及び帆船海王丸を撮影した写真

四切り以上のカラープリント(横位置を原則)

平成9年8月31日(日)

当日消印有効

問い合わせ及び応募先
〒934 新湊市海王町8番地
帆船海王丸記念財団

もしくは

富山県カメラ商組合加盟店

応募上の注意

- 一人何点でも応募できますが、賞は一人一賞とします。
- 応募資格は問いませんが、未発表のものに限りません。
- 応募作品は返却いたしません。
- 入賞作品の版權は主催者側に属します。
- 入賞作品は、ネガを提出していただきます。

日本丸総帆展帆参加について

横浜の帆船日本丸記念財団の展帆に参加したいボランティアは、市川までお知らせ下さい。手続きを円滑にするため、必ず財団を通じて参加されますようお願いいたします。

今後の日本丸展帆予定日

7月21日(休)
8月17日(日)
9月7日(日)
10月5日(日)
10月19日(日)
11月2日(日)
11月16日(日)

舵輪

「タイムベル」の豆知識

船には時間を伝えるための鐘、「タイムベル」が備え付けられています。今日のように腕時計が安価で手に入る時代では必要ないかもしれませんが、この鐘は霧が濃い時の霧中信号の手段として現在でも法律により備え付けが義務づけられています。

さて「タイムベル」の本来の役目ですが、30分毎に鳴らすことにより乗組員に時間を伝えるものとして使われていました。船の当直は4時間単位で行われているため、一点から八回鳴らす八点鐘で1サイクルとなります。例えば、正午から始まると12時30分は一点鐘、13時は二点鐘となり、16時で八点鐘となります。船乗りにとって八点鐘は、当直終了を告げる嬉しい鐘でもあるのです。

しかしながら、18時30分から19時30分までは鳴らす数が変則になります。18時30分は五點鐘となるはずですが、一点鐘を鳴らすことが慣習となつています。一説によれば、夕方になると海坊主が出てきて船を襲うため、海坊主をだますために鳴らし方を変えたということとです。今となつては子供向きの俗説ですが、昔の船乗りは本当に信じていたのかもしれない。

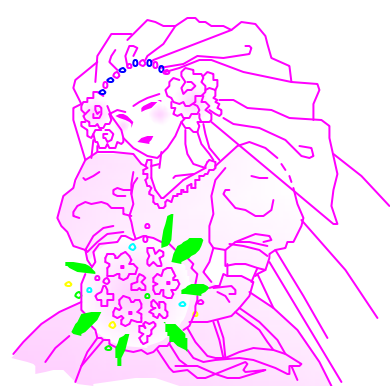
本日のような説もあります。1797年イギリスの軍艦で反乱が計画されました。反乱は夕刻の五點鐘を合図に行われるはずでしたが、その時の当直者が鳴らし方を変えて反乱を阻止したという説です。

海王丸には3つの「タイムベル」があります。それらには船名と1930の進水年が刻まれています。船が生まれてから67年間磨き続けられた鐘は今では文字がかすれていますが、これまでの海の若人達の思いが込められているのです。

市川義文氏結婚しました

海王丸の次席一等航海士、ミズノマストの貴公子（関白太政大臣？）こと市川義文氏が6月29日（日）、軽井沢の教会で結婚されました。邦子新婦とは、阪神大震災の際、ボランティア活動を通じて知り合ったとのこと。

7月8日まで、スイス、フランス方面に新婚旅行に出かけられております。7月20日の総帆展帆では、幸せ一杯の市川さんを大いに祝福してあげてください。



「帆船海王丸セーリングチーム」クイズ・フォークスイン出場!

既にご覧になられた方もいらっしゃると思いますが、6月30日（日）に「帆船海王丸セーリングチーム」がクイズ・フォークスインに出場しました。

出場メンバーは、阪本敏章、小武海紀人、横浜浩美、新ヶ江俊之、大西修司の以上5名です。

結果は、最終リードしつつも、最後の早押しクイズで「らっきょう祭り」が分からず5点差で惜敗いたしました。

全員が夏制服でピシッと決め、某氏のあざやかな早業に勝負は決まった！となる筈が、大爆笑の中で逆転さよなら負けとなりました。

しかし、この程度でおとなしく引き下がるような海王丸セーリングチームでは

ありません。次回は冬制服でピシッと決めたいと思います。

なお、番組収録の際に応援に駆けつけて下さいましたボランティアの森田恵子さん、山口信子さん、中島紀明さん、本場に有り難うございました。

今後共、華麗なる海の男達、海王丸セーリングチームの更なる活躍にどうぞご期待下さい。

「シバエズ・トヤマ」から総会のお知らせ

梅雨明けが待ち遠しい毎日ですが、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。さて、左記のとおり今年の総会を開催します。ご出席下さるようご案内申し上げます。

日時 7月27日（日）
13時30分～15時30分

場所 日本海交流センター研修室

- 議題
- 一 経過報告
 - 二 規約改正
 - 三 役員改選
 - 四 事業報告
 - 五 その他

追記
「シー・パズ・トヤマ」に会員登録されていないボランティアの参加を歓迎します。入会は自由で随時受付しております。入会希望の方は湊まで連絡下さい。

展覧会

6/1 晴 74名 スターボードタックスクエアアヤード 海洋講座（富山湾の灯台）

6/22 晴 76名 スターボードタックスクエアアヤード 海洋講座（海を渡る虫たち）



あとかき

今年も夏がやって来しました。ビールがおいしいこの季節、少々出っぱつてきたお腹を気にしながらも、仕事の後の一杯が止められない毎日です。みなさんは、いかがお過ごしでしょうか。

先日、四級小型船舶の免許を取得しました。今までヨット等に乗る機会が多かったのですが、誰か一人持つていけばいいし、いつでも取れるから...と思いつつ今日まで過ごしていました。もつと早く取得していれば、もつと楽しく遊べたのかな...と少し悔やんでおります。

今回の舵輪は、ピンチヒッターでわたし鳥ノ井が編集させていただきました。みなさまからの文章を待っています。どしどし送って下さい。

とりのい かぶこ
鳥ノ井 歌舞子